



妙高中学校

所在地 妙高市関山 1660 番地

電話 82-2025 FAX 82-2063

ホームページ <http://azalea.ac.city.myoko.niigata.jp/myoko-c/>



1 学校の概要

(1) 創立 昭和48年2月1日

(2) 教職員 校長 宮川高広 教頭 大塚高央
教諭7名 養護教諭1名 主任1名
非常勤講師3名 教育補助員1名
特別支援教育支援員1名 用務員1名

(3) 学級編成

| 学 年 | 学級 | 男 | 女 | 合 計 |
|------|----|----|----|-----|
| 第1学年 | 1 | 16 | 14 | 30 |
| 第2学年 | 1 | 10 | 10 | 20 |
| 第3学年 | 1 | 11 | 8 | 19 |
| 特別支援 | 1 | 1 | 0 | 1 |
| 合 計 | 4 | 38 | 32 | 70 |

2 学校経営の基本構想

- (1) 新学習指導要領の趣旨を実現し、「知・徳・体」のバランスのとれた「生きる力」を育成する。
- (2) 社会に開かれた教育課程を編成し、カリキュラムマネジメントを充実させる。
- (3) 貢献・挑戦の場としての生徒会・部活動の生徒による主体的な運営を行い、生徒の発達を支援する。
- (4) 家庭や地域との連携・協働し、地域の良さを生かした魅力のある学校づくりを進める。

3 教育目標

○「自立 貢献 挑戦」

4 年度の重点目標及び努力事項

(1) 重点目標

○生きる力の育成を目指す「主体的・対話的で深い学び」の推進による確かな学力の定着（NRT 偏差値学年平均 50 以上）といじめ見逃し・不登校生徒ゼロ

(2) 努力事項

- ・全校体制による授業改善と各教科で単元テストを活用し、基礎的・基本的な内容の定着を図る。
- ・様々な活動や学校行事において、教育目標（自立・貢献・挑戦）を受けたものを生徒に提示し、自他のよさを認め合い、高め合う集団づくりをすすめる。
- ・メディア接触コントロール、「朝、元気スタート運動」を推進し、基本的生活習慣の確立を図る。

5 研修計画

(1) 研究主題

「主体的・対話的で深い学びの基盤づくりのための学習指導の工夫」

～生徒が主体的に学び合う課題設定と授業展開の工夫～

(2) 主題設定の理由

当校ではこれまで研究主題を「主体的・対話的で深い学びの基盤づくりのための学習指導の工夫」とし、よりよい人間関係作りの構築と、生徒が「学ぶ楽しさ」や「分かる喜び」を味わえる授業づくりを研究の両輪として継続的に推進してきた。今年度もその研究主題を引き継ぎ、より一層充実させられる学習指導の研修を深めていきたい。授業展開を工夫する際には ICT 活用を積極的に取り入れ、主体的・対話的な学びを促す学習課題を工夫することについて重点的に取り組んでいく。

(3) 研究内容

- ①「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業づくり（県中教研指定研究との連携）
- ②単元指導計画に基づく指導と評価の一体化、単元テストの活用及び家庭学習指導
- ③ICT 利用についての研修と授業実践
- ④一人一公開授業と研究協議

6 SDGs 推進計画

- ・総合的な学習の時間に、地域の自然や歴史・文化等について学び、持続可能なまちづくりを提案する。(11)
- ・各教科の中で、SDGs を意識した授業を展開するとともに、教科横断的な学習を構築する。

7 主な行事の予定

4月：始業式、入学式、妙陵入会式、部活動結団式

5月：竹の子狩り遠足、生徒総会

6月：地区陸上・各種大会

7月：部活動交流会、終業式、期末保護者会
妙高登山(1年)

8月：職場体験学習(2年)、始業式

9月：体育祭、上越合同新人陸上・各種大会

10月：修学旅行(2年)、妙陵文化祭

11月：中学校区いじめ見逃しゼロスクール集会
生徒会役員選挙

12月：新入生体験授業、期末保護者会、終業式

1月：始業式、三者面談(3年)、地区・県スキー大会

2月：全国スキー大会、スキー授業(1・2年)

期末保護者会(1・2年)、生徒総会

3月：卒業式、公立高校一般選抜検査、終業式